

電波の生体への影響に関する中間報告書 WG
プレゼンテーション
2014年7月14日 総務省WGにて



LITERA JAPAN

リスクコミュニケーション・予防原則 (配布資料)

東京大学農学部非常勤講師

リテラジャパン(株式会社リテラシー) 代表取締役

ドイツ シュトゥットガルト大学 技術環境社会学科 フェロー研究員

西澤 真理子 (PhD in Risk Policy and Risk Communication)

Copyright © 2014 Litera Japan Co. All rights reserved. 引用は必ず明記してください。

リスコミは リスク評価とリスク管理を役立てる

社会をよりよくするためにリスク評価とリスク管理を伝え、役立てること。

リスコミで間違いやすいこと

- ハザード(定性)とリスク(定量)の混乱を認識していない。
- リスクコミュニケーション＝専門情報、用語をやさしく噛み砕くこと(話が長い。説明が難解)
- 論理や数字での説明の限界。人は直感、感情、感覚、イメージで判断。
- 相手に伝わらないのであれば、伝える側にも問題がある。
- リスクのトレードオフについて説明が不十分。

予防原則について

- 和訳のニュアンス、その運用の解釈に多くの誤解がある。
- Precautionary principle はリスク管理の用語。政策、管理の領域。
- リスクのトレードオフ(非関税障壁、政治的悪用、経済的合理性など)についても留意点がある。

欧州と予防原則について

- 欧州での経緯。遺伝子組み換え作物などへの適用。
- 詳しくは産業総合研究所「ナノテクディベートとことん話そう予防原則」(2007)

http://literajapan.com/pdf/yobogensoku_aist_report%20.pdf

中間報告書に期待すること

- リスコミの視点に立った分かりやすい政府広報
- 予防原則、「念のため」措置の理解と、それを適応している海外のケースの慎重な分析

参考資料

- 西澤 真理子(2013)『リスクコミュニケーション』エネルギーフォーラム新書
- 西澤真理子(2012)『リスク評価を読み解くハンドブック』第二版 リテラジャパン発行

info@literajapan.com

Copyright © 2014 Litera Japan Co. All rights reserved.